

「円安」桜の満開は続くか



日銀ゼロ金利解除も円安続く理由

(1ドル=円)



【ドル安・円高】情報

- ・日銀の政策金利引き上げ観測
- ・FRBの年内利下げ観測
- ・日本の通貨当局による円安牽制

(%)
4.60
4.55
4.50
4.45
4.40
4.35
4.30
4.25
4.20
4.15
4.10

米10年国債利回り(右軸)

【ドル高・円安】情報

- ・米長期金利上昇(米経済好調)
- ・日米金利差縮小観測の後退
- ・FRBの早期利下げ観測後退

3月29日 4月1日 4月2日 4月3日 4月4日

作成: 岡三証券 2024年4月5日午前6時時点

「円安」桜の満開は続くか



円安を牽制をする理由

「デフレから脱却する歴史的なチャンス迎えている」
「来年以降に物価上昇を上回る賃上げを必ず定着させる」
「（円安進行に）行き過ぎた動きにはあらゆる手段を排除しない」
（岸田首相 3/28）



岸田文雄

「（日銀が大規模緩和の見直しを決定した後の円安の動きは）
反対方向という意味で強い違和感を持っている（3/29）」



神田真人

「行き過ぎた動きにはあらゆる手段排除せず適切に対応、高い
緊張感もって注視」（鈴木財務相 4/2）」



鈴木俊一

**スタグフレーション（物価と金利上昇・賃金下落）を
回避するため輸入インフレ≠円安を抑制**

「円安」桜の満開は続くか



ドル高円安を放置できない事情

**スタグフレーション（物価と金利上昇・賃金下落）
を回避するため輸入インフレ≒円安を介入率制で抑制**



「円安」桜の満開は続くか



「満開（円安）」散らす？政治日程



麻生太郎



菅義偉



二階俊博



茂木敏充



上川陽子



高市早苗



河野太郎



石破茂



小泉進次郎



小池百合子

岸田内閣・自民党支持率低迷

2024年4月 ————— 5月 ————— 6月 ————— 7月 —————>



菅義偉

日銀 4/25-26

6/13-14

7/27-28
6月短観（上旬）

4/10
日米首脳会談

6/1
住民税・所得税
の定額減税

7/3
日本の紙幣刷新

4/28
衆院補欠選挙
投開票

7/7
東京都知事選挙
投開票

・島根1区
・東京15区
・長崎3区

6/23
通常国会会期末



岸田文雄

「円安」桜の満開は続くか



米雇用統計を控えた前哨戦データ

データ期間	予想	結果	前回改定値
2024年2月	877万人	875.6万人	874.8万人
2024年1月	888.5万人	886.3万人	888.9万人
2023年12月	871万人	902.6万人	892.5万人
2023年11月	885万人	879.0万人	885.2万人

2月JOLT指数(求人件数)は若干の落ち着きムードか

米労働省：JOLTS求人労働移動調査 (JOLTS Job Openings) ≡非農業部門の求人件数

データ期間	予想	結果	前回改定値
2024年3/24-3/30	21.4万件	22.1万件	21.2万件
2024年3/17-3/23	21.2万件	21.0万件	21.2万件
2024年3/10-3/16	21.4万件	21.0万件	21.2万件
2024年3/3-3/9	21.8万件	20.9万件	21.0万件
2024年2/25-3/2	21.9万件	21.7万件	21.5万件

3月ADPは予想上振れ(昨年7月以来最大の伸び)

イースター控えの週だけが申請件数増加...

米労働省：新規失業保険申請件数

作成：岡三証券

「円安」桜の満開は続くか



4月5日金曜日21:30発表(東京時間)

3月失業率予想: +3.9% (前回+3.9%)

3月非農業部門雇用者数予想: +20.1万人 (前回+27.5万人)

2月平均時給 (前月比) 予想: +0.3% (前回+0.1%)

(前年比) 予想: +4.1% (前回+4.3%)

米雇用統計のポイント

- ・ 労働市場の強さが確認されれば利下げを急ぐ理由は後退する⇒ドル高
- ・ 労働市場が弛緩していればインフレ圧力は低下、利下げ視野⇒ドル安

⇒10日の米国の3月消費者物価指数 (CPI) の先行指標

⇒5月FOMCの利下げ確率11.5% (本日午前時点)

⇒6月FOMCの利下げ確率66.1%

⇒7月FOMCの利下げ確率71.8%

⇒9月の利下げ確率94.2%



「円安」桜の満開は続くか



3月米雇用統計を睨んだドル円上下限

(1ドル=円)

